

## 第 36 回大東スポーツカーニバルまとめ（案）

## 1 概要

## 【予 定】

- 開会式 ・日時 平成 27 年 10 月 12 日(祝・月) 午前 9 時～
  - ・市民体育館 大体育室
- 競 技 ・日時 平成 27 年 10 月 12 日(祝・月) 午前 8 時～ほか
  - ・市立市民体育館ほか 5 会場
- 内 容 ・開会式 約 300 名、来賓 20 名、主催者 9 名 計：329 名
  - ・大運動会 約 320 名
  - ・体力測定 141 名
  - ・ 競技関係 坂道ウォーキング 25 名、カローリング 95 名、グラウンドゴルフ 256 名、ゲートボール 80 名 バドミントン 78 名 競技者計：534 名
  - ・ 参加者総数 1,324 名
- 予算関係 収支決算書（別紙のとおり）
- 総括

昨年は台風のため、カーニバル史上初めての開催中止となったが、本年は多少にわか雨にたたられるも無事開催し、成功裏に終了したのではないかと。競技種目が、体育館中心から分散したため、開会式や競技への参加者の減少が懸念されたが、各連盟の動員要請、努力により、大運動会を中心に盛り上がりが見えた。

来年は、市の市政施行 60 周年記念スポーツ大会を体育の日に開催するため、カーニバルは休止するが、大運動会、また体験競技の内容も併せ、どの方向性に導くか、検証・検討を重ね、多くの市民に受け入れられる体育の日に相応しいイベントを実施すべきである。

## 2 検討課題

- ① 駐車・駐輪場の整理、来賓受付業務、また会場整備は順調に仕上がったのではないかと。
- ② 入場行進がなく、各種競技や所属団体の立札前に整列するため、式が始まって多少のざわつきはあったが、開会式として厳粛に挙行された。
- ③ 総括にもあるように、競技種目が体育館中心から分散したため、実施競技参加者の出席が望めず、他の競技連盟の動員に頼らざるを得ないことになる。連盟により参加者、また応援者の多寡があり、また実施競技の市民への開放度、参加の状況、固定化などを勘案し、スポーツカーニバルとしての継続実施競技として相応しいかどうかを検証する必要があるのではないかと。
- ④ 大運動会については、別紙のとおり

平成 27 年 11 月 12 日

理事会：資料一①

## 第 36 回大東スポーツカーニバル・収支決算書

## ○収入の部

(単位：円)

費 目	予 算 額	備 考
スポーツカーニバル 事務業務委託料	445,000	市からの委託料
合 計	445,000	

## ○支出の部

費 目	予 算 額	備 考
印刷製本費	52,680	啓発チラシ・啓発ポスター(51,600)、カラー印刷 (1,080) 《52,680》
傷害保険料	48,088	傷害保険(48,088 損害賠償保険含む。) 《47,440》
参加賞品費	111,217	ティッシュペーパー箱(39,333)、ゲートボール参加 記念品(5,000円)、大運動会景品(66,884) 《108,112》
消耗品費	14,094	遊びコーナー消耗品(9,896)、レジ袋(1,171)、結 束バンド(540)、セロテープ等(2,487) 《11,870》
報 償 費	10,000	ポスター作成謝礼(10,000) 《10,000》
諸 雑 費	161,420	消耗品購入助成(75,000、15,000円×5連盟)、模 擬店燃料費助成(20,000円、5,000円×4連盟)、幟 クリーニング(17,820)、幟購入(30本、48,600) 《172,480》
合 計	397,499	【47,501】

《 》：昨年度実績